

関平だより

平成23年1月号

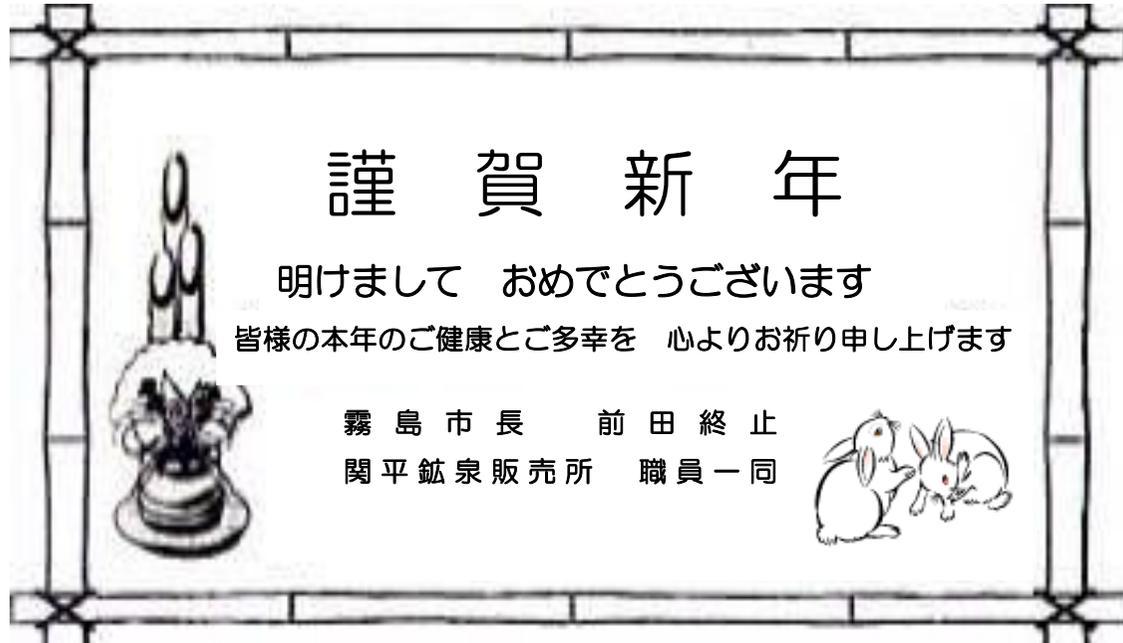


発行 霧島市営 関平鉱泉販売所

0120-235-524

定休日は第1及び第3火曜日

1月の定休日は4日(火)と18日(火)です。



霧島の歳時記

『勇壮華麗な太鼓と神楽』を世界的な音楽ホールで満喫！！

1月8日(土)、霧島温泉の魅力とともに、神話の里ならではの郷土芸能を楽しんでいただこうと「きりしま郷土芸能の夕べ」がみやまコンセールで開催されます。



▲ 音楽ホールに勇壮な九面太鼓の音が響き渡る♪=みやまコンセール

この郷土芸能の夕べは、「天孫降臨」の神話をもとに国の始まりの荘厳さと勇壮さを太鼓を使って表現する地元霧島市民族芸能無形文化財に指定されている郷土芸能太鼓です。みやまコンセールで定期的開催され、次回は2月12日(土)と3月5日(土)に開催予定です。観光客のほか、一般の方も入場可能(要予約・入場無料)。

お問い合わせ＝(社)霧島市観光協会
TEL:0995-78-2115

ニュース 1

鹿児島県の美味しい水：自販機、鹿児島空港に登場！！ 県内の名水をPR！！

鹿児島空港(霧島市溝辺町)国内線ビル1階到着ロビーに、県内の名水を集めた自動販売機『鹿児島県の美味しい水』が登場しました。地域の水のペットボトルだけを販売する自販機は珍しいそうです。

全国でも有数のミネラルウォーター生産量を誇る鹿児島県を観光客らにPRしようと、鹿児島空港ビルディングが12月17日に設置しました。垂水、紫尾、甕島、屋久島など県内全域から7種類を販売。地元、霧島市が販売する『関平鉱泉水』は、市とタイアップし鹿児島空港限定のパッケージになっております。



▲ 霧島市とタイアップした空港限定「関平鉱泉水SORA*MI ZU」価格=130円(税込)

▲ 鹿児島空港 1F 到着ロビーにある県内の名水を集めた自販機 鹿児島県のおいしい水MAPも描かれ、水をイメージしたデザインです。

ニュース 2

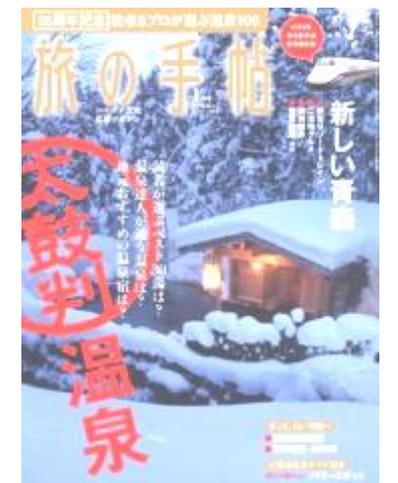
関平温泉で『旅情報誌』の取材がありました！！

(株)交通新聞社から全国の主な書店、駅の売店、コンビニなどで発売されている旅情報誌「月刊旅の手帖・ムック版」(23年2月下旬発売予定)の取材がありました。3月の九州新幹線全線開業に伴う特集号『九州新幹線で行く九州』で、関平温泉が掲載されます。

ちなみに、博多ー鹿児島中央間の所要時間は最速で52分短縮され、約1時間20分となるそうです。

旅の手帖 2011年1月号
表紙 ▶

その他、昭文社発行の旅情報誌『まっふるマガジン鹿児島』や『たびまる九州』等の取材もありました。



温泉の魅力を探る

種類豊富な 火山の恵み！！

霧島市にはたくさんの温泉があります。鹿児島県に天然温泉が多い理由は、霧島から硫黄島まで連なる火山帯の熱源があるからだそうです。温泉の種類は11種類に分類されています。霧島市内には炭酸水素塩泉や塩化物泉の他、硫酸塩泉などがあります。



○飲めるほど良質
○温まり血行促進

温泉に入ると湯冷めしない理由

炭酸ガスなどの成分が皮膚や毛穴から体の中に入り、毛細血管が広がって、血行が良くなるからです。

湯上がり後に水分補給をしよう

体内の老廃物を出す手助けになるのでおすすめです。

【関平温泉・新床温泉は単純温泉】
よく単純泉とも言われる単純温泉は、刺激が少なく肌に優しいです。高齢者や肌の弱い人も安心して入浴でき、病後回復期や外傷後の療養にも良いとされています。無色透明、無味無臭のお湯で、日本では一番数の多い温泉となります。

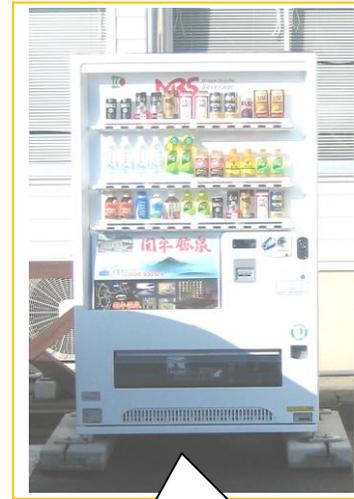
「名湯」と呼ばれる温泉の多くは、この泉質になります。

(出典＝泉質別特徴)

参考：南日本新聞 霧島の温泉の魅力を探る

お知らせ

関平鉱泉所駐車場に『自販機』を設置しました！！



関平鉱泉所 駐車場

昨年12月、関平鉱泉所駐車場に清涼飲料自販機を設置しました。関平鉱泉水 500mlペットボトルも110円で販売しております。鉱泉所にお越しの際は、是非ご利用ください。

関平鉱泉水 500mlペットボトル
価格＝110円（税込）



編集者のひとりごと

新年明けましておめでとうございます。昨年は塩浸温泉龍馬公園のオープンにちなんで霧島地区限定商品 500mlペットボトル「神命水」の発売、また鹿児島空港限定「関平鉱泉水 SORA*MIZU」の発売など新たな試みにチャレンジした年でした。おかげさまで、現在いずれの商品も順調に売れております。2011年の主要テーマとして私たちは関平鉱泉水を通して、人と自然を結びお客様の健康づくりをお手伝いできるように取り組んでまいります。本年も、より一層のご愛顧を賜りますよう、職員一同心よりお願い申し上げます。